

資料3-2

高校生アンケート調査結果

令和5年11月 陸前高田市



1 高校生アンケート調査の概要

● 高校生の詳細な移動実態や移動に対するニーズ等を把握するため、高校生アンケート調査を実施した。

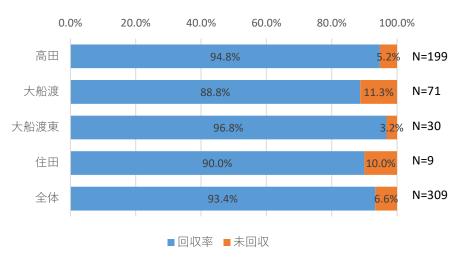
■調査概要

対象	● 市内に居住する高校生331名(高田210名、大船渡80名、大船渡東31名、住田10名)		
対象時期	● 令和5年7月10日(月)~7月21日(金)		
配布・回収方法	● 各校の教職員を通じて配布回収		
回収実績	● 回収数309票(回収率93%)		
質問事項	 ● 通学実態(晴れの日・雨の日の通学手段、定期券の有無、送迎の有無、所要時間等) ● 普段の移動の実態(目的地、訪問頻度、施設滞在時間帯、所要時間、交通手段等) ● 公共交通の認知状況、利用状況 ● 公共交通に対する満足度及び不満理由、利用しない理由 ● 公共交通のサービスレベル(最寄り駅・バス停までの限界所要時間、市内中心地までの限界運賃) ● 回答者の属性(性別、学年、居住地区、住居形態等)等 		

■配布数

学校	配布数	回収数	
高田	210	199	
大船渡	80	71	
大船渡東	31	30	
住田	10	9	
合計	331	309	

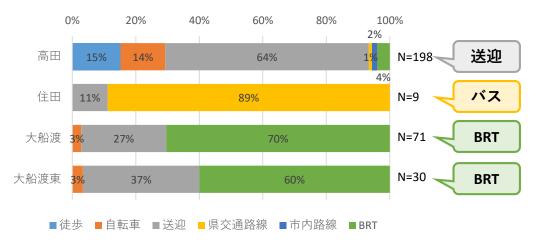
■回収率【全体、高校別】



2-1 通学時の移動実態

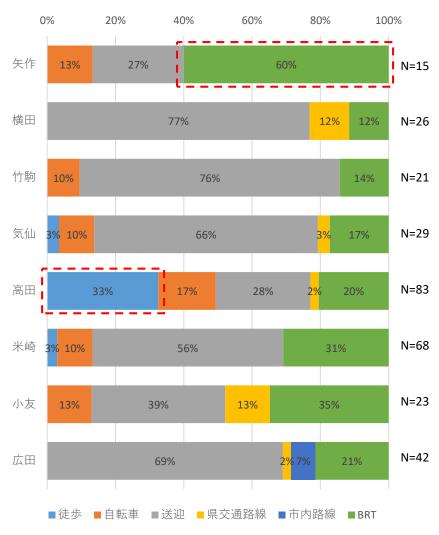
- 高田高校は公共交通を利用している生徒の割合が低く、**送迎による移動の割合が高い**。
- 市外の高校については、<u>住田高校はバス</u>の利用、<u>大船渡高校・大船渡東高校はBRT</u>の利用が多い傾向にある。
- 高田高校は公共交通の利用が少なく定期券利用割合も少ない。その他の高校は**定期券利用割合が高い**。
- 地区別にみると多いのは送迎だが、**高田町では徒歩**、**矢作ではBRT**の割合が高い。

■通学時の利用交通手段(学校別) ※晴れの日



■通学定期の有無 高田高校以外は定期利用者が多い 0% 20% 40% 60% 100% N=199 高田 89% N=9 住田 100% N = 71大船渡 70% 21% N = 30大船渡東 13% 30% ■なし(公共交通利用) ■なし(公共交通非利用)

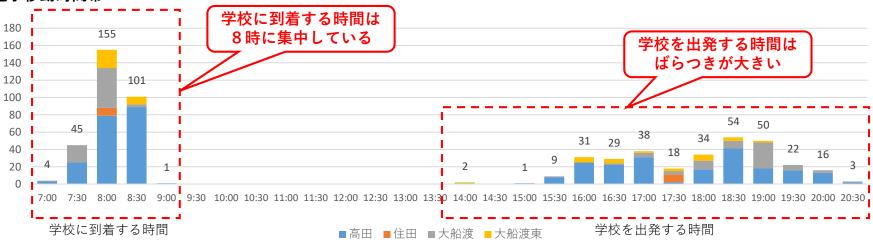
■通学時の利用交通手段(居住地区別) ※晴れの日



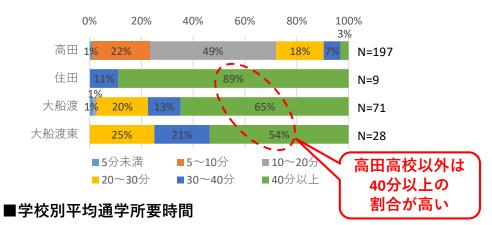
2-2 通学時の移動実態

- 学校に到着する時間は**8時に集中**しているが、学校を出る時間は**ばらつきが大きい**。
- 通学の所要時間は、高田高校以外は**40分以上の割合が高く**、**平均通学所要時間も長い**。
- 通学所要時間が30分以内の生徒は送迎割合が高く、40分以上の生徒はBRT利用者が多い傾向にある。

■通学移動時間帯

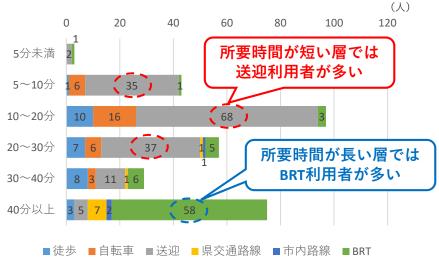


■学校別通学所要時間割合



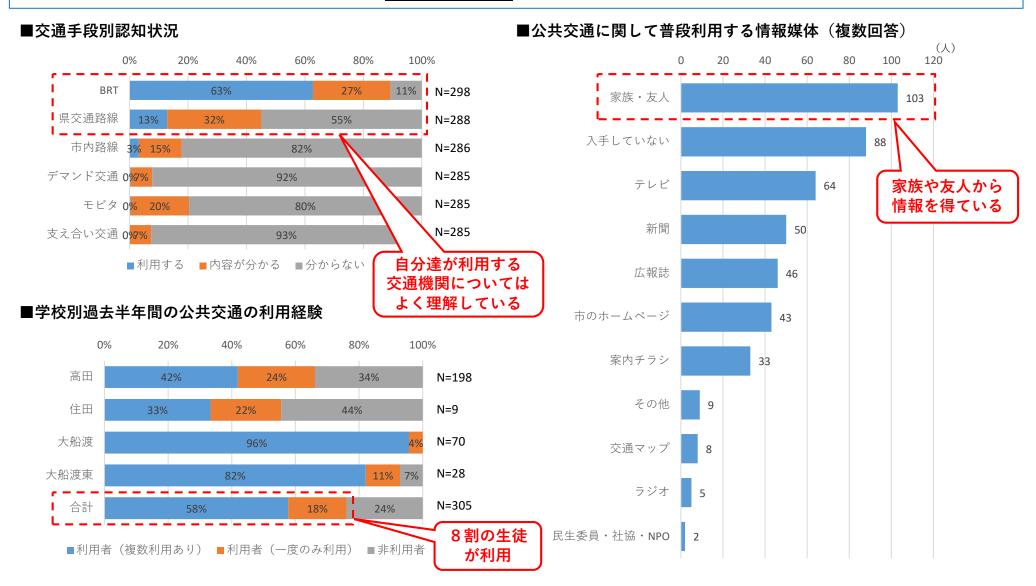
高田	住田	大船渡	大船渡東	全体
14.9分	55.6分	49.8分	48.4分	27.3分

■交通機関別通学所要時間



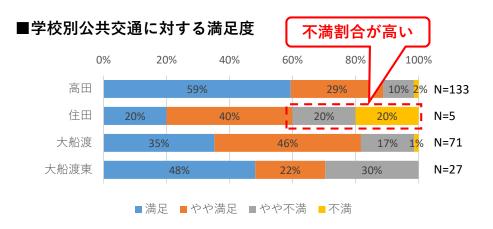
3 市内公共交通の認知状況及び利用実態

- 通学でも利用されているBRTや県交通路線は認知度が高くモビタも一定数ある。一方で市内路線やデマンド交通の認知度は低い</u>状況。
- 公共交通に関する情報は、主に**家族や友人から得ている**。また、入手していないという回答も多い。
- 公共交通の利用経験に関しては、過去半年間に**8割の生徒が利用**している。

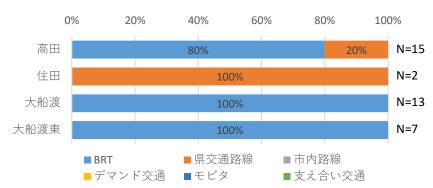


公共交通の利用実態及び満足度

- 多くの生徒が**現在の公共交通に対して満足**している。母数が少ないものの**住田高校では4割が県交通路線に不満**と感じている。
- BRTに最も不満を感じており、「乗りたいときに乗れない」という移動欲求とダイヤ・ルートの不整合に起因する不満が多い。
- 地区別では、気仙町・高田町で「乗りたいときに乗れない」利用者が多い。広田町では「停留所まで行くのが大変」という意見も多い。



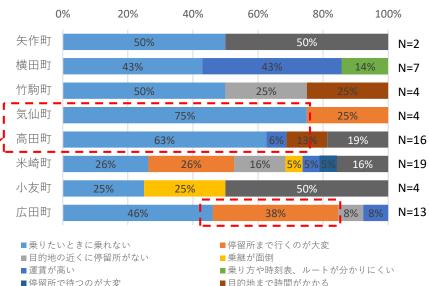
■学校別不満に感じる公共交通



■居住地区別市内公共交通の不満理由(複数回答)



■居住地別市内公共交通の不満理由 (複数回答)



- ■目的地の近くに停留所がない
- ■運賃が高い
- ■停留所で待つのが大変
- ■その他

- ■乗継が面倒
- ■乗り方や時刻表、ルートが分かりにくい
- ■目的地まで時間がかかる

- ■その他

■目的地まで時間がかかる

5 望ましい公共交通のサービスレベル

- 自宅から最寄り停留所までの望ましい所要時間は、**徒歩10分以内または15分以内**を希望する声が多い。
- 一度のみ利用者は複数回利用者と比べ、より近い停留所を希望している。
- 市内1乗車あたりの望ましい運賃は、200円以下または300円以下を希望する声が多い。
- 複数回利用者は一度のみ利用者と比べ、**より低い料金を希望**している。

■自宅から最寄り停留所までの望ましい所要時間

■利用頻度別自宅から最寄り停留所までの望ましい所要時間



(人)

■市内1乗車あたりの望ましい運賃

利用しない

100 0 20 40 60 80 100円以下 27 Ⅰ 200円以下 95 300円以下 84 400円以下 21 500円以下 31 300円以内の 600円以下 5 回答が多い 700円以下 6 その他 1

34

■利用頻度別市内1乗車あたりの望ましい運賃

